



てのひらの理念を紹介します

■「てのひら」の強みの1つは仲間同士の助け合いだと思います。どんな時も相手の立場や状況を受けとめて、お互いに理解しようと行動できるスタッフたちを、私は誇りに思っています。

■「てのひら」の理念として「優しく、頼もしく、美しく」を掲げていますが、共有する場面が少なく、会社が何を目標しているのか将来の像について詳しく伝えることができずにいました。今回、紙面を使わせて頂きまして、会社として私の想いを、伝えます。

◇てのひらの目指す未来(ビジョン)

安心して暮らせる居場所をつくり、かけがえのない「今」を「生きる」を支え続ける

◇てのひらの使命(ミッション)

優しく、頼もしく、美しく、てのひらの「看とりの心」を実践して、社会へ発信していく

※「看とりの心」とは

- ①人間愛に満ち溢れた豊かな発想ができる
- ②自身の死生観をもち、語り合える
- ③暮らしと尊厳を守り支えることができる
- ④声なき声を聴く力を備える事ができる
- ⑤ユーモアの精神で人の心を和ませることができる
- ⑥「人間愛」を軸にした「看とりの心」を学び続けることができる

■日々、訪問にまわることに精一杯で、研修の場や語り合える時間を捻出できませんが、更なる医療、看護、リハビリの専門職の実践を深めていき、訪問看護の質の確保や、個人とチームが成長して行けるよう、みんなで相談して工夫していきたいと思っています。

呉所長が給与明細に添えて社員に伝えてくれている内容の抜粋です

笑いの効果

昔から「笑う門には福来る」と言われ、笑うことが健康に良いということが経験的に知られています。一方、てのひらでは「すべての人に愛とユーモアを」という理念があります。今回は笑いの効果についてご紹介します！

- ①笑うことが将来の寿命と健康寿命を延ばす
- ②笑いの頻度が少ない人では、高血圧、糖尿病が発症しやすくなる
- ③笑いの頻度が少ないことは認知機能の低下に強く関連する

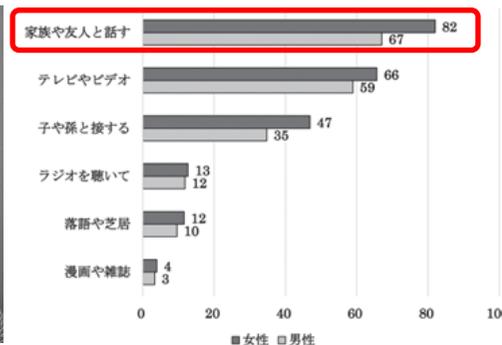


図1. 男女別にみた日常生活における笑いのもと (複数回答)

男女ともに人と会話している時に笑いが最も多く起こっている

→どんな人でも対象者さんを健康にすることができる

「面白くなくて笑うこと」にも効果がある
→笑いヨガ等も効果的！



参考)大平哲也:笑いと身体心理的健康・疾病との関連についての近年の研究動向—2010~2020年の観察研究、介入研究を中心に—、笑い学研究27, 2020.



過去のスタッフブログやてのひら通信も
気軽にみにきてくださいね♪

てのひら訪問看護リハビリステーション HP



【発行元】てのひら訪問看護リハビリステーション
【事業所番号】3960190472
【住所】〒780-8081 高知県高知市若草町16番5号A棟
【TEL】088-821-9668 【FAX】088-821-9667